



やしま ゆうじ

八島 雄士

教授

所属

観光学部

出身地

宮城県角田市

出身校

- 成蹊大学
- 広島大学大学院

趣味

マラソン、スポーツ観戦

研究テーマ（専門分野）

社会変革に資する管理会計システムの適用可能性（管理会計）

研究概要

バランス・スコアカードは、企業における一般的な管理会計手法です。考え方の特長は、経営や運営を、財務、顧客、業務プロセス、学習と成長の4つの視点から総合的に俯瞰できることです。また、経営課題を、短期と長期、運営主体の内部と外部のバランスに配慮して検討することができます。現在のような複雑に要因が絡み合う課題解決が必要な状況において、企業と同様に、地域における経営課題においても、総合的な配慮は必要ではないでしょうか。合意形成や振り返りの場面で、4つの視点を使い、地域におけるいくつかの経営課題を同時並行的に可視化することによって、客観的な感覚での議論創出に貢献することを目指して研究を実施しています。

主な研究業績（論文や著書）

著書：『セルフイノベーションの管理会計』

論文：「社会的企業における戦略マップの適用可能性－地域経営組織におけるアクションリサーチ－」

「日本版DMO候補法と地域コミュニティとの関わり－収入構造の視点から－」

「地域産物を素材とする多様な製品の開発が食品ロス低減に及ぼす影響：(株)島ごころのケーススタディ」

主な社会貢献活動（各種委員会委員）

- 近畿運輸局 訪日プロモーション事業に関する事業評価 委員
- 那智勝浦町 観光推進体制構築支援業務公募型プロポーザル委員会 委員
- 関西観光本部 グランドデザイン策定会議 委員
- 泉南市 市営りんくう公園整備に係るPFI事業者選定委員会 委員
- 福岡市 農林業ふれあい施設指定管理者選定委員会 委員

メッセージ

持続性を生み出すには、運営組織が成長し続ける必要があると考えています。メンバーはその時々で変わることが常ですので、結果のみならず、プロセスを誰がみてもわかるように記録し、報告することができて初めて、継続させ成長することができます。その一助となるべく伴走型で地域に関わり、研究を進めることができれば幸いです。